

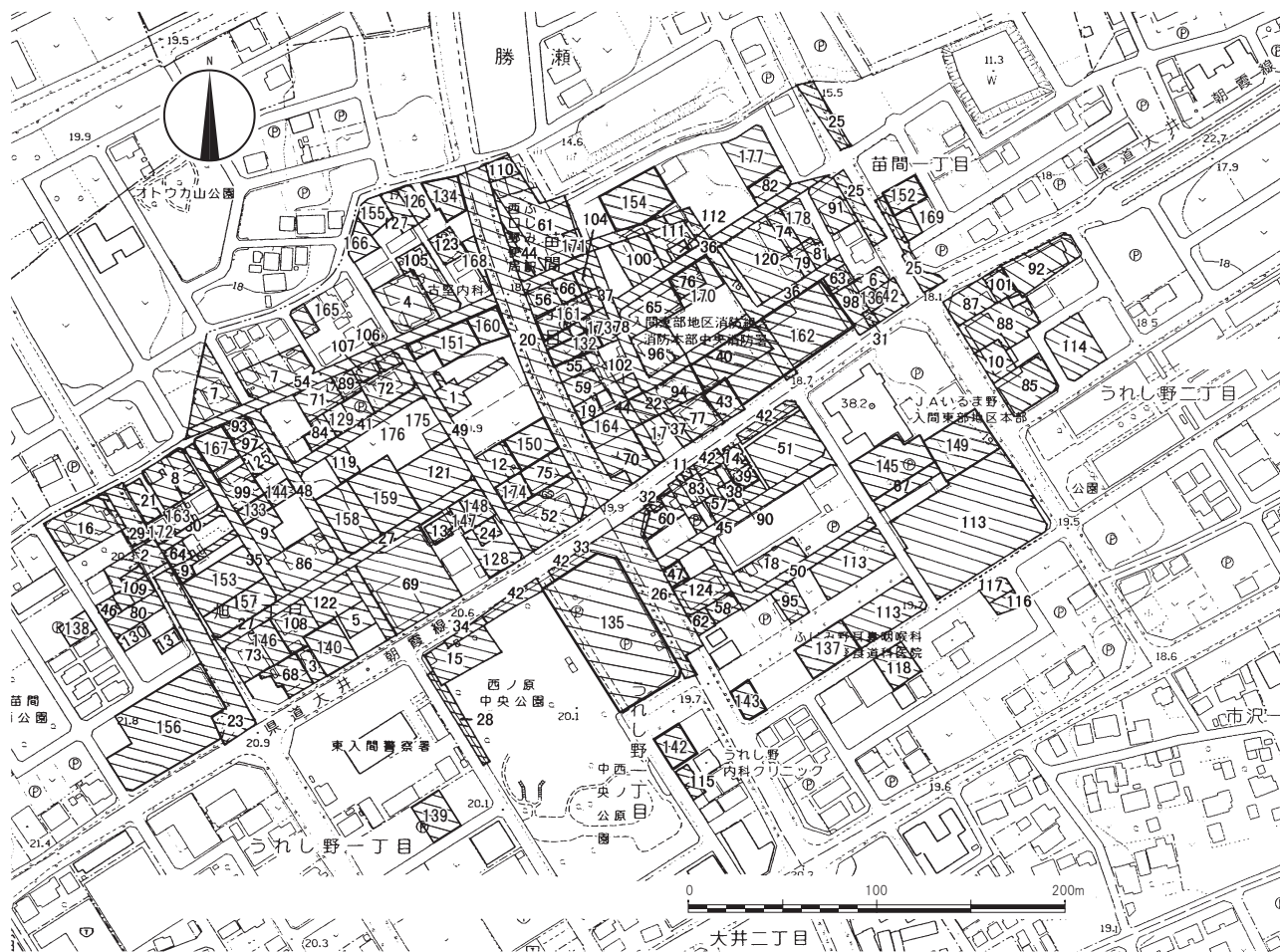
第20章 西ノ原遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

西ノ原遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の南西約300m、さかい川の谷頭部から約500m下った右岸、標高18～21mに位置する。さかい川は現在の富士見市勝瀬字茶立久保付近に湧水源を持つ伏流水で、東から西へ流れて入間川の支流新河岸川に注ぐ。かつては水量も豊富であったと言われるが、現在は下水路となっている。西ノ原遺跡とさかい川との高低差は2～3mで、武蔵野台地縁辺で一段低い部分、さかい川が侵食によって作り出した低位台地上に立地する。

周辺の遺跡は、下流に中沢前遺跡が隣接し、さらに下流域には神明後遺跡、苗間東久保遺跡、浄禅寺跡遺跡等縄文時代の集落が存在する。さかい川対岸には東久保南遺跡と富士見市のオトウカ山があり、その下流には縄文時代中期後半集落の中沢遺跡が広がる。

本遺跡は昭和40年代頃までは武蔵野の面影を残す農村地帯であったが、区画整理事業とふじみ野駅の開設により、ここ数年開発の増加に伴い遺跡の破壊が進んでいる。同時に発掘調査も遺跡面積10haの約40%が調査されてきている。1971年以来2019年4月現在で178地点に及ぶ調査で明らかになった遺跡の時期は、旧石器時代、縄文時代早期・中期・後期、平安時代、中世、近世である。特に縄文時代中期には、210軒を越す住居跡が環状集落として形成され、市内において東台遺跡と共に中期全般を通した良好な大規模集落跡であったことがわかる。



第99図 西ノ原遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

第 57 表 西ノ原遺跡調査一覧表

地点	所在地	調査期間 () は試掘調査	面積 (㎡)	調査原因	確認された 遺構と遺物	所収 報告書
1		1971			住居跡 1、土坑 3、集石土坑 1	町史資 I
2	西ノ原 83	1978.12.6 ~ 12.26	270	宅地造成	住居跡 1、溝 2、旧石器、縄文土器 1979「西ノ原遺跡」	西ノ原
3		1979.3		宅地造成	土器片のみ出土	
4	西ノ原 125-1	1979.7.2 ~ 9	668	宅地造成	遺構なし、縄文中期土器	東部 I
5		1979.8.1 ~ 14		町史編纂事業	住居跡 1、土坑 1、早期炉穴 2、縄文中期土器「大井町史料 7 集」	大史 7
6	西ノ原 170-2	1980.6.19 ~ 27	450	宅地造成	土坑 2、柱穴 2、堀之内 II 式土器他	東部 II
7	西ノ原 96-1	1980.10.1 ~ 29	563	宅地造成	旧石器群 2、縄文土坑 1	東部 II
8	西ノ原 95-2・3	1980.10.30 ~ 11.14	661	宅地造成	縄文集石土坑 2、土坑 1、溝 2、縄文中期土器	東部 II
9	西ノ原 93-1、98-1	1981.6.1 ~ 23	600		柱穴 6、溝 2、石器、土器	東部 III
10	西ノ原 180-2	1981.11.4 ~ 13	400	個人住宅	柱穴 11	東部 III
11	西ノ原 143-4	1983.5.23 ~ 27	198	宅地造成	縄文土坑 1、縄文中期土器	東部 V
12	西ノ原 123-3	1983.7.6 ~ 8.11	330		縄文中期住居跡 2、縄文土坑 39	東部 V
13	西ノ原 114-6	1983.9.13 ~ 10.18	350		縄文中期住居跡 1、縄文土坑 56、集石 1、溝 1	東部 V
14	西ノ原 143	1983.10.24 ~ 11.7	240		縄文中期住居跡 2、縄文土坑 3、集石 1、溝 1	東部 V
15				共同住宅	縄文土坑 2、ビット 6	
16					遺構なし	
17	西ノ原 135-3	1985.5.13 ~ 22	165	宅地造成	縄文土坑 2、溝 1	東部 VI
18	西ノ原 141-2	1985.7.26 ~ 8.5	569	宅地造成	縄文中期住居跡 1、縄文土坑 1、ビット群	東部 VI
19	西ノ原 135-1	1986.7.8 ~ 21	230	住宅建設	縄文中期住居跡 1、縄文土坑 1、屋外埋土	東部 VII
20	西ノ原 135-1	1986.11 ~ 1987.4	3,553	区画道路	縄文早期炉穴 4、中期住居跡跡 12、竪穴状遺構、屋外埋土 2、落とし穴 5、土坑 40	大調 6
21	西ノ原 95-1	1986.12.11 ~ 1987.1.9	447	住宅	竪穴状遺構 1	東部 VII
22		1987	480	資材置場	縄文中期住居跡 2、縄文土坑 11、ビット 2	東部 VIII
23		1987.7 ~ 8	1,024	区画道路	土坑 2	大調 6
24		1987			縄文中期住居跡 2 確認、未検出	
25		1988.1 ~ 2	781	区画道路	遺構なし	大調 6
26		1988.3 ~ 4	1,649	区画道路	旧石器群、縄文中期住居跡 3、土坑 9、ビット、屋外埋土 1	大調 6
27		1988.10	942	区画道路	縄文中期住居跡 5、縄文土坑 2、炉穴 1、集石土坑 1	大調 6
28		1988.11		区画道路	遺構なし	大調 6
29		1988.12		区画道路		大調 6
30		1989.2 ~ 3		区画道路	土坑 1	大調 6
31	西ノ原 115-1	1989.11.4 ~ 11	21	下水管理施設	遺構なし	東部 IX
32	西ノ原 122	1989.1.10 ~ 19	21	区画道路	縄文中期住居跡 1、屋外埋土 3	東部 IX
33	西ノ原 153-2	1989.1.10 ~ 19	21	区画道路	縄文中期住居跡 1	東部 IX
34	西ノ原 171	1989.1.24 ~ 31	21	区画道路	縄文中期住居跡 1	東部 IX
35		1989.2 ~ 3	4,000	区画道路	縄文中期住居跡 1、土坑 1	大調 6
36		1989.3 ~ 4		区画道路	縄文中期住居跡 4、縄文土坑 5、落とし穴 2、井戸 1	大調 6
37		1989.5 ~ 8	200	区画道路		
38	西ノ原 142-2	1989.8.29 ~ 9.12	74	個人住宅	縄文中期住居跡 1、土坑 3	東部 X
39	西ノ原 142-2	1989.8.29 ~ 9.12	94	個人住宅	土坑 2、溝 2	東部 X
40		1989.9.18 ~ 10.16・1989.10.19 ~ 11.4	980	消防訓練塔	縄文中期住居跡 4、土坑 4、集石土坑 1、ビット 28	東部 X
41		1989.9 ~ 10	476	区画道路	縄文中期住居跡 4、土坑 1	大調 6
42		1991.12 ~ 1992.7		区画道路	屋外埋土 2、土坑 19	大調 6
43	苗間 153-3	1990.6.26 ~ 7.9	272	個人住宅	縄文中期住居跡 4、土坑 3	東部 XI
44		1990.6 ~ 8	3,224	区画道路	屋外埋土、炉穴 3、落とし穴 2、土坑 16、集石土坑 1	大調 6
45		1991.2		区画道路		
46	苗間 83-2	1991.4.9 ~ 10	199	個人住宅	遺構なし、土器片のみ	町内 I
47	苗間 136-2	1991.7.15 ~ 7.26	141	個人住宅	遺構なし、石鏃、土器片のみ	町内 I
48		1991.9 ~ 10	2,610	区画道路	縄文中期住居跡、土坑 3	大調 6
49		1991.12 ~ 1992.1		区画道路	縄文中期住居跡 12、集石土坑 1、土坑 8	大調 6
50		1991.11 ~ 12		区画道路	縄文中期住居跡 15、屋外埋土 1、土坑 3	大調 6
51	苗間 153-2	1991.2.4 ~ 12	1,190	モデルルーム	縄文中期住居跡 2、掘立柱跡、土坑 2、ビット 5	町内 I
52	苗間 122	1991.2.10 ~ 20	984	ガソリンスタンド	縄文中期住居跡 14、集石土坑 7、土坑 5、野外炉 1、ビット 19	大調 5
53	西ノ原 133-2	1992.6	261	分譲住宅		
54		1992.5 ~ 7		区画道路	集石土坑 1、土坑 1	大調 6
55	西ノ原 135-5 他	1992.5.21 ~ 6.23	241	駐車場	縄文中期住居跡 2、炉穴 5、土坑 1	大調 5
56	西ノ原 133-2	1992.6.23 ~ 26	261	分譲住宅	集石土坑 1、土坑 3、ビット 6、溝 1	町内 II
57	西ノ原 143-3・4	1992.7.6 ~ 9.1	174	個人住宅	縄文中期住居跡 2、土坑 1	町内 II
58	西ノ原 137-2	1992.9.8	146	個人住宅	遺構なし、縄文土器若干	町内 II
59	西ノ原 135-1	1992.10.6 ~ 11.12	494	個人住宅	縄文中期住居跡 3、炉穴 11、屋外埋土 1、土坑 1、ビット 12	町内 II
60	西ノ原 136-2	1992.12.10 ~ 25	253	個人住宅	縄文中期住居跡 2、炉穴 4、土坑 1、ビット 34、落とし穴 1	町内 II
61	西ノ原	1993.2	2,240	区画整理	早期竪穴状遺構 1、落とし穴 3、土坑 2、炉穴	大調 6
62						
63	西ノ原 162-3、169	1993.4.13 ~ 22	147	共同住宅	中(近世)ビット群、遺物なし	町内 III
64	西ノ原 94-1	1993.4.27 ~ 28	327	共同住宅	近世・近代溝、前期土器	町内 III
65	西ノ原 145-1	1993.6.7 ~ 11	615	共同住宅	縄文中期土坑 3、平安時代住居跡 1、土師器、須恵器	町内 III
66	西ノ原 133-2	1993.6.30 ~ 7.19	474	共同住宅	近代溝、縄文土器	町内 III
67	西ノ原 159-2	1994.1.20 ~ 21	308	倉庫	縄文中期土坑、ビット、近代溝	町内 III
68	西ノ原 91-2・6	1994.3.22 ~ 25	285	店舗付住宅	遺構遺物なし	町内 III
69	苗間 106	(1994.4.8 ~ 27) 1994.5.16 ~ 10.24	1,821	店舗	縄文中期住居跡 28、土坑 6、ビット 11、溝 1	大調 13
70	苗間 136	1994.5	551	店舗	屋外埋土 4、土坑 14	大調 6
71	苗間 112	1994.6 ~ 7	309	個人住宅	落とし穴 1	
72	苗間 112-109	1994.11.2 ~ 28	321	個人住宅	縄文中期住居跡 3、土坑 2、溝 2	町内 IV
73	苗間 92-1	1994.3.27 ~ 29	274	個人住宅	遺構遺物なし	町内 IV
74	苗間 163	(1994.4.21 ~ 5.13)	169	事務所	ビット 6	町内 V
75	苗間 122	(1995.5.16 ~ 23) 1995.6.2 ~ 9.23	379	事務所	縄文中期住居跡 17、集石土坑 1、土坑 4、集石 2、ビット 9、溝 1	大調 13
76	苗間 151-2 他	(1995.4.20 ~ 27)	468	倉庫	ビット 1、溝 1	町内 V
77	苗間 143-2	(1995.5.24 ~ 25) 1995.6.1 ~ 7.28	347	店舗	縄文中期住居跡 1、土坑 18、溝 4、ビット 58	大調 13
78	苗間 22-3-2	(1995.6.28 ~ 8.8)	45	貯水槽	縄文中期住居跡 3	町内 V
79	苗間 162-2 他	(1995.6.29 ~ 7.24)	135	個人住宅	遺構遺物なし	町内 V
80	苗間 83-2	(1995.7.19 ~ 25)	319	駐車場	遺構遺物なし	町内 V
81	苗間 169	(1995.8.2 ~ 7)	223	店舗付住宅	溝 1、遺物なし	町内 V
82	苗間 168	(1995.8.1 ~ 5)	249	事務所	遺構遺物なし	町内 V
83	苗間 136-2	1995.8.23 ~ 10.21	190	個人住宅	縄文中期住居跡 2、集石土坑 2、土坑 2、ビット 22	町内 V
84	苗間 108、109	(1995.11.30 ~ 12.9)	135	個人住宅	土坑 1、ビット 5	町内 V
85	苗間 181-3	(1996.1.9 ~ 26)	654	パチンコ店	遺構遺物なし	町内 V
86	苗間 113-2、93-1	(1996.4.19) 1996.4.22 ~ 5.15	698	個人住宅	土坑 6、ビット 26、溝 2	町内 VI
87	苗間 182-1	(1996.6.14 ~ 17)	344	学習塾	遺構遺物なし	町内 VI
88	苗間西ノ原 182-3、189-2、202-1	(1996.7.16 ~ 22) 1996.8.1 ~ 8	745	共同住宅	土坑 3、ビット 29、櫛列 1、落とし穴 1、銭	大調 13

地点	所在地	調査期間 () は試掘調査	面積 (㎡)	調査原因	確認された 遺構と遺物	所収 報告書
89	苗間西ノ原 112	(1996.7.17 ~ 18)	143	個人住宅	溝、土器片のみ	町内VI
90	苗間西ノ原 142-2	(1996.7.3) 1996.8.7 ~ 30	177	個人住宅	縄文中期住居跡 2、炉 穴 2、土坑 1、ビット 9	町内VI
91	苗間 169	(1996.8.1 ~ 5)	477	店舗	遺構遺物なし	町内VI
92	苗間 192-2	(1996.10.23 ~ 28)	684	店共用住宅	遺構遺物なし	町内VI
93	苗間 315	(1996.10.22 ~ 23)	141	分譲住宅	遺構なし、土器片のみ	町内VI
94	苗間 145-2	(1996.11.11 ~ 12)	165	個人住宅	遺構なし、土器片のみ	町内VI
95	苗間 154	(1996.11.14 ~ 19)	283	商業ビル	炉 1	町内VI
96	苗間 441	(1996.12.17 ~ 20) 1997.1.9 ~ 14	333	個人住宅	縄文中期住居跡 2、炉 穴 2、土坑 1、ビット 3	町内VI
97	苗間 97-2	(1996.12.19 ~ 20)	141	分譲住宅	遺構遺物なし	町内VI
98	苗間 171-2	(1997.1.6)	206	個人住宅	盛土保存	町内VI
99	苗間 97-1	(1997.1.20 ~ 24)	396	個人住宅	土坑 1、落とし穴 1、 ビット 12、溝 1	町内VI
100	苗間 150-2	(1997.4.5 ~ 12)	447	共同住宅	土坑 2、ビット 3	町内VII
101	苗間 183-1・3	(1997.7.22 ~ 25)	187	モデルハウス	遺構遺物なし	町内VII
102	大井苗間 22 街区 5 画地	(1997.10.9 ~ 20)	179	個人住宅	ビット 2、溝 2	町内VII
103						
104	苗間 22 街区 2 画地	(1997.10.6 ~ 8)	223	個人住宅	焼土、溝 2	町内VII
105	苗間 125-2、 126-2	(1998.1.13 ~ 2.12)	565	共同住宅	縄文中期住居跡 1、炉 穴 1、溝 9	町内VII
106	苗間 112	(1998.1.28 ~ 2.4)	135	個人住宅	ビット 1	町内VII
107	苗間 112	(1998.2.9 ~ 13)	135	個人住宅	ビット 4、溝 1	町内VII
108	苗間 91-1、 92-1、99-1	(1998.3.3) 1998.3.4 ~ 17	413	個人住宅	縄文住居跡 1、土坑 1、 近世溝 3	町内VII
109	苗間 83-4、429	(1998.3.11 ~ 18)	429	店舗付共 同住宅	遺構遺物なし	町内VII
110	苗間 146-2	(1998.4.20 ~ 5.28)	385	郵便局	落とし穴 1、集石 1、 礫群 1	町内VIII
111	大井苗間 23 街区 9 画地	(1998.10.23 ~ 27)	354	個人住宅	ビット 1、近世の溝 1、 道 1	町内VIII
112	大井苗間 23 街区 9 画地	(1999.2.9)	144	個人住宅	近世の溝のみ	町内VIII
113	大井苗間 57・ 58 街区	(1999.4.5 ~ 12.14) 2000.1.6 ~ 3.13	2,817	店舗	旧石器時代のユニット、 中期住居跡 6、炉 穴 2、土坑、ビット、 近世溝	町内IX
114	西ノ原 194-1	(1999.8.4 ~ 12)	676	駐車場	落とし穴 1、ビット 2	町内IX
115	大井苗間 52 街区 3 画地	(1999.9.27 ~ 29)	135	事務所	遺構遺物なし	町内IX
116	大井苗間 59 街区 11 画地	(1999.12.2 ~ 3)	119	個人住宅	遺構遺物なし	町内IX
117	大井苗間 199-2	(1999.12.2 ~ 4)	131	店舗併用住宅	遺構遺物なし	町内IX
118	大井苗間 59 街区 45 画地	(2000.4.3 ~ 12)	548	店舗住宅	遺構なし、縄文中期 土器片	町内X
119	大井苗間 18 街区 4 画地	2000.11.15 ~ 12.6	221	倉庫	縄文中期住居跡 3、土 坑 1、近世溝 1	町内X
120	大井苗間 24 街区 4 画地	(2001.5.7 ~ 15)	1,120	共同住宅	遺構なし、縄文中期 土器片	町内XI
121	旭 1-15	2002.2.7 ~ 3.8	803	個人住宅	縄文中期住居跡 2、土 坑 2、ビット 35、近 世溝 4	町内XI
122	大井苗間 14 街区 8 画地	(2002.3.9 ~ 19) 2002.6.21 ~ 7.22	593	共同住宅	縄文中期住居跡 4、溝 3	町内XI
123	大井苗間 19 街区 10 画地	(2002.9.3 ~ 9)	252	共同住宅	根切溝のみ	町内XII
124	苗間 137-2	(2002.10.2 ~ 6) 2002.10.8 ~ 11	524	個人住宅	縄文中期住居跡 1、土 坑 2、溝 2	町内XII
125	旭 1-8-2	(2003.2.14 ~ 19)	182	個人住宅	ビット 5	町内XII
126	旭 1-13-6・7	(2004.2.23 ~ 25)	153	個人住宅	遺構遺物なし	町内XII
127	旭 1-13-4・19	(2004.5.24 ~ 25)	327	個人住宅	土坑 1	町内XII
128	旭 1-16-9・10	(2004.6.14 ~ 7.15) 2004.7.16 ~ 9.29	614	店舗	縄文中期住居跡 17、集石 5、土坑 10、ビット 17	町内XII
129	旭 1-11-5	(2004.9.30 ~ 10.7)	235	共同住宅	縄文中期住居跡 1	町内XII
130	旭 1-5-8	(2004.10.14 ~ 15)	116	個人住宅	遺構遺物なし	町内XII
131	旭 1-5-13	(2004.10.22)	97	店付個人 住宅	遺構遺物なし	町内XII
132	苗間 1-15-17	(2005.7.28 ~ 8.2) 2005.8.3 ~ 11	272	店舗併用 共同住宅	縄文中期住居跡 3、炉 穴 7、土坑 1	大調 18
133	旭 1-8-8	(2005.10.11 ~ 12)	176	個人住宅	遺構なし、土器片	市内 2
134	旭 1-13-8	(2005.10.6 ~ 11)	348	店舗	道跡 1	市内 2
135	うれし野 1-5-2	(2006.3.14 ~ 4.28) 2006.5.29 ~ 6.19 (2007.11.5 ~ 12)	3,341 257	店舗併用 共同住宅	縄文中期住居跡 1、炉 穴 1 土坑 1、ビット 3	市内 3 市内 4
136	苗間 1-13-22・ 23	(2006.6.23)	629.66	学生寮	遺構遺物なし	市内 3

地点	所在地	調査期間 () は試掘調査	面積 (㎡)	調査原因	確認された 遺構と遺物	所収 報告書
137	うれし野 2-17- 5・6・7	(2006.8.3 ~ 7)	861	共同住宅	遺構遺物なし	市内 3
138	旭 1-4-7・8	(2006.11.21 ~ 22)	247.33	個人住宅	遺構遺物なし	市内 3
139	うれし野 1-4- 4・5・6	(2007.2.1)	474	共同住宅	遺構遺物なし	市内 3
140	旭 1-16-14 の 一部	(2007.5.7 ~ 10)	487	学習塾	遺構遺物なし	市内 4
141	市沢 1-8-8	(2007.5.8 ~ 9)	735	店舗兼事務所	土坑 1、ビット 1	市内 4
142	うれし野 1-6-2	(2008.4.4 ~ 7)	296.01	寄宿舎 (24 戸)	遺構遺物なし	市内 6
143	うれし野 2-17-3	(2009.3.23)	287	寄宿舎 (25 戸)	遺構遺物なし	市内 6
144	旭 1-8-11	(2009.9.18 ~ 25)	155	店舗兼事 務所	遺構遺物なし	市内 8
145	うれし野 2-4- 1・10	(2010.7.23 ~ 8.25)	4,938	農協事務所・ 農産物直売所	近世以降の溝 5	市内 10
146	旭 1-16-3	(2010.10.8 ~ 13)	246	分譲住宅	遺構遺物なし	市内 10
147	旭 1-16-8 の一 部	2010.12.8 ~ 2011.1.18	135	個人住宅	縄文中期住居跡 1、集 石土坑 1、土坑 1、ビッ ト 50、近世以降溝 2	市内 10
148	旭 1-16-8 の一 部	2011.1.19 ~ 2.1	211	個人住宅	縄文中期住居跡 1、土 坑 3、ビット 20、近 世以降溝 2	市内 10
149	うれし野 2-4-7	(2011.2.7 ~ 10)	625	農協事務所・ 農産物直売所	近世以降の溝 1	市内 10
150	旭一丁目 14- 5・6	(2012.1.23 ~ 16 2012.2.20 ~ 3.4)	108	宅地造成	縄文中期住居跡 12、 集石土坑 2、土坑 2、 ビット 36、縄文土器・ 石器	市内 11
	旭 1-14-18	2013.1.23 ~ 2.14	111	個人住宅	縄文中期住居跡 5、風 倒木痕 1、縄文中期土 器・石器コンテナ 14 箱	市内 15
	旭 1-14-19	2012.6.26 ~ 27	107	個人住宅	縄文中期住居跡 1、縄 文土器・石器	市内 15
	旭 1-14-17	2013.7.1 ~ 26	111	個人住宅	縄文中期住居跡 3、土 坑 3、ビット 2、縄文 土器・石器	市内 18
151	旭 1-14-1	(2012.1.25 ~ 27)	467	分譲住宅	溝 5、縄文土器片	市内 14
152	苗間 1-12-3	(2012.1.27 ~ 31)	324	分譲住宅	遺構遺物なし	市内 14
153	旭 1-6-2 の一 部、1-6-4・5	(2012.5.28 ~ 30)	951	共同住宅	縄文中期住居跡 1、縄 文土器、石器	市内 15
154	苗間 1-2-2・3	(2011.10.24 ~ 28)	846	共同住宅	遺構なし 縄文土器片	市内 14
155	旭 1-13-3・25	(2013.10.21 ~ 22)	234	分譲住宅	地表面から 1.7m 掘削 するも確認面まで達 せず、遺構遺物なし	市内 18
156	旭 1-17-1・2	(2013.11.26 ~ 12.9)	2,345.1	店舗付工場	縄文住居跡床面確認、 遺存状態悪く本調査 不可	市内 18
157	旭 1-6-3	(2013.12.9 ~ 17)	602	分譲住宅		市内 18
158	旭 1-15-6 の一 部	(2014.1.7 ~ 14)	739	共同住宅	縄文時代住居跡 12 軒 検出、要本調査	市内 18
159	旭 1-15-8	(2014.1.30 ~ 2.10) 2014.3.4 ~ 5.2	869	共同住宅	縄文時代住居跡 9 (フ ラン、炉・ビットの みの検出含む)	市内 16・18
160	旭 1-14-2	(2014.4.15 ~ 16)	309	駐車場	土坑 1、縄文土器	市内 20
161	旭 1-15-18	(2014.6.17) 2014.6.18 ~ 23	442	個人住宅	縄文時代中期住居跡 2、 溝 1、土器片、石器	市内 20
162	苗間 1-13-2 ~ 5・11	(2014.8.29・9.4)	2,526.76	葬祭場	溝 1 (時期不明、中近 世以降)、土器片	市内 20
163	旭 1-7-10	(2015.2.2 ~ 3)	148.98	個人住宅	遺構なし、土器片	市内 20
164	苗間 1-15-8	(2015.5.11 ~ 18)	647	駐車場	住居跡 1、屋外埋塞 1、 土坑 6、ビット 1、縄 文土器、石器	市内 22
165	旭 1-12-1	(2015.9.30)	160	個人住宅	遺構なし、土器片	市内 22
166	旭 1-13-1・17・18	(2015.11.5)	212.01	分譲住宅	遺構遺物なし	市内 22
167	旭 1-8-1	(2015.11.9 ~ 10)	349	駐車場	遺構なし、土器片	市内 22
168	旭 1-13-20・23	(2013.10.21)	76.8	店舗	遺構遺物なし (旧西 ノ原遺跡第 154 地点 の名称を変更)	市内 18
169	苗間 1-12-5	(2016.9.14)	173	共同住宅	遺構遺物なし	市内 24
170	苗間 1-14-2・3	(2016.10.18 ~ 19)	468.36	分譲住宅	ビット 4、溝 1、土器、 石器、陶磁器	市内 24
171	苗間 1-4・5	(2016.11.28)	102.32	個人住宅	遺構遺物なし	市内 24
172	旭 1-7-12	(2017.2.16・17)	147.45	分譲住宅	ビット 2、土器	市内 24
173	苗間 1-15・3	(2017.4.14) 2017.4.17 ~ 21	113.82	個人住宅	縄文住居跡 1、縄文土 器、ビット 1	市内 24
174	旭 1-14-12・13	(2017.5.24)	229.08	共同住宅	縄文住居跡 5、溝 1、 縄文土器、石器	市内 24
175	旭 1-15-7	(2018.4.9) 2018.4.10 ~ 20	121.00	個人住宅	縄文時代住居跡 2、中 近世以降溝 3、石器	未報告
176	旭 1-11-2	(2018.7.3)	238.11	分譲住宅	遺構なし、土器片	未報告
177	苗間 1-2-6	(2018.12.7)	620.00	診療所・住宅	遺構なし、土器片、 土師器、陶磁器	未報告
178	苗間 1-14-5	(2019.2.4)	418.84	共同住宅	遺構遺物なし	未報告



第100図 西ノ原遺跡縄文時代遺構分布図 (1/2,000)

第 58 表 西ノ原遺跡住居跡一覧表（単位 cm）

住居 番号	地点	平面形 () は 推定	規模	炉			埋 壺	拡 張	周 溝	備考	時期	文献
				地 床	埋 設	石 囲						
1	1	楕円形	456×398	○				有	○	完掘、床直上土器	EⅡ古	町史資料
2	2	不整形	400×400	○	△					完掘	阿Ⅱa	大調6
3	5	楕円形	634×530	○	△		△			完掘	勝Ⅱ新	大調6
4	12・150	隅丸方形	540×485			○		有	○	調査率75%、111号と複合	EⅠ新	東部Ⅴ
5	13・69	隅丸方形	不明	○						調査率60%、111号に切られる	EⅠ新	東部Ⅴ
6	14	(隅丸方形)	520×?				○	○	有	調査率70%	EⅡ新	東部Ⅴ
7	14	(隅丸方形)	440×430				○			調査率80%	EⅡ新	東部Ⅴ
8	15	不明	削平			○				攪乱、石皿	EⅡ	
9	18	(不整形)	(540)	○						調査率90%	EⅡ	東部Ⅵ
10	19	楕円形	460×415	○				建替		調査率95%	勝Ⅲ古	町内Ⅱ
11	20	楕円形	550×497	○	○			建替		完掘、土製品・浮子	勝Ⅲ古	大調6
12	20	(円形)	(440)×?					未掘		調査率30%、下層土器	EⅠ新	大調6
13	20	円形	630×660	○					△	完掘、炉西埋設	EⅡ古	大調6
14	20	楕円形	(430×350)	○	○					完掘	勝Ⅲ古	大調6
15	20	(円形)	543×?	○	○			有	○	調査率80%	EⅠ古	大調6
16	20・59	楕円形	548×516	○	○			建替	○	完掘、耳栓	EⅠ古	大調6、町内Ⅱ
17	20	楕円形	665×590	○	○			2回拡張	○	完掘、復元26個体	勝Ⅲ新	大調6
18	20	楕円形	420×353	○				有	○	完掘、22号と複合	(勝Ⅲ)	大調6
19	20	円形	515×488	○						完掘	EⅡ中	大調6
20	20	楕円形	500×450	○	○			有		完掘、有効鋳付完形・復元15個体	勝Ⅲ新	大調6
21	20	不整形	615×635	○				○	建替	完掘	EⅡ新	大調6
22	20	楕円形	550×450	○	○				○	完掘、床直上土器・人面	勝Ⅲ新	大調6
23	21	楕円形	425×370	○						完掘	勝Ⅱ古	東部Ⅶ
24	22	(円形)	不明	○	○					調査率85%、工事中・調査	勝Ⅲ古	東部Ⅶ
25	22	楕円形	床部削平					攪乱	○	調査率85%、工事中・調査	EⅡ新	東部Ⅶ
26	26	(円形)	?×(530)	○				○		調査率30%、下層土器	EⅡ古	大調6
27	26	隅丸方形	570×460	○					○	完掘、掘付台石・耳栓	EⅠ新	大調6
28	26	円形	床部削平	○	○			○		調査率65%、下層土器	EⅡ中	大調6
29	27	円形	460×420	○		○				完掘	EⅠ	大調6
30	27・69	楕円形	405×403	○				有	○	調査率80%、121号と複合	勝Ⅲ	大調6
31	27・69	円形	半掘	○						完掘、122号と複合	勝Ⅲ	大調6
32	27	(不整形)	(380)×350	○	○					調査率50%	勝Ⅱ新	大調6
33	27・122	楕円形	?×(340)	○	○					完掘、2発掘	EⅠ新	町内Ⅱ
34	32	楕円形	580×490	○				建替		完掘、121号と複合	EⅡ中	大調6
35	33	楕円形	605×550			○				完掘、耳栓・石皿	EⅡ中	大調6
36	34	隅丸方形	560×530			○			△	完掘、掘付台石・耳栓	EⅠ新	大調6
37	35	楕円形	440×390	○				△		完掘、柱穴内土器	阿Ⅱ新	大調6
38	36	隅丸方形	530×524	○						調査率90%、掘付台石・耳栓	EⅡ新	大調6
39	36	円形	(610)×?			○				調査率70%	EⅠ新	大調6
40	26	楕円形	420×380	○					○	調査率95%	EⅠ古	大調6

住居 番号	地点	平面形 () は 推定	規模	炉			埋 壺	拡 張	周 溝	備考	時期	文献
				地 床	埋 設	石 囲						
41	38・57	(楕円形)	一部のみ調査						○	調査率20%	EⅡ新	町内Ⅱ
42	41	楕円形	610×510	○						調査率60%、111号に切られる	EⅠ新	大調6
43	41・72	円形	506×470					不明	有	完掘、床大部分攪乱	不明	大調6、町内Ⅳ
44	41	楕円形	(約500)×?	○						調査率50%	EⅠ新	大調6
45	41・129	楕円形	560×530		○			建替	○	完掘、耳栓	勝Ⅲ新	大調6・Ⅱ
46	40	楕円形	600×496	○						完掘、掘付台石・耳栓	EⅡ	東部Ⅹ
47	40	円形	約460×約450			○				調査率98%、有孔鋳付・硬玉大珠	EⅡ新	東部Ⅹ
48	40・43	円形	550×560	○	○					完掘、掘付台石・耳栓	EⅡ新	東部Ⅺ
49	40・43	楕円形	半掘×740	○						調査率75%、111号と複合	EⅡ	東部Ⅺ
50	44・161	円形	530×約500			○			○	完掘、掘付台石・耳栓	EⅡ	大調6、市内20
51	132	大部分未掘	540×630	③	○			有	×	調査率80%	EⅡ新	大調18
52	132	大部分未掘	460×?	○	○				×	調査率60%、111号に切られる	EⅠ新	大調18
53	44・70	大部分未掘	690×560		○	○		建替	○	調査率90%、朱塗多い	勝Ⅲ古	大調6
54	43	円形	335×355	○						完掘、55号と複合	EⅡ	東部Ⅺ
55	43	不明	690×?	○						攪乱、54号と複合	EⅢ	東部Ⅺ
56	42	楕円形	600×496	○						完掘、床直上土器	EⅠ新	大調6
57	42	不明	?×約500					未掘		調査率35%	EⅠ新	大調6
58	42	円形	550×560	○				△		完掘、柱穴内土器	EⅡ新	大調6
59	42	楕円形	半掘×740	○			○			調査率40%、58号と複合	EⅡ新	大調6
60	48	楕円形	590×540	○	○			有	○	調査率85%、復元27個体・石器36	勝末～EⅡ	大調6
61	48・158	楕円形	490×440×30		○		○	有	○	完掘	勝Ⅲ古	大調6、市内18・23
62	48・158	楕円形	475×410×30	○					○	完掘	EⅠ新	大調6、市内18・23
63	48・69・122	楕円形	550×492	○				有	○	完掘、異系土器	EⅠ新	大調6
64	50	不整形	418×420	○							EⅡ	大調6
65	49	円形	550×565	○				3回拡張	○	完掘、耳栓・連弧文・復原33個体	EⅡ	大調6
66	49	楕円形	670×570	○		○	○			調査率90%、耳栓・土・縄・77・75号と複合	EⅡ	大調6
67	50・124	楕円形	670×620	○	○	○	○	有	○	調査率75%、土・縄・建替有	EⅠ古	町内Ⅱ・Ⅱ
68	49・121	円形	625×610	○			○	有		調査率75%、3回発掘	EⅡ中	町内Ⅺ
69	49	円形	618×?	○		○				調査率80%、曾利式多い	EⅡ新	大調6
70	49	東半未掘	468×?					未掘		調査率30%、床直上土器	EⅠ新	大調6
71	49	円形	420×?					未掘		調査率20%、石皿	勝Ⅲ古	大調6
72	49	隅丸方形	不明					未掘	有	調査率15%	勝Ⅲ古	大調6
73	49	楕円形?	570×440	○						調査率80%、大磨製石斧・器台	EⅡ新	大調6

住居 番号	地点	平面形 () は 推定	規模	炉			埋 塞	拡 張	周 溝	備考	時期	文献
				地 床	埋 設	石 囲						
74	52	隅丸方形	520×410	○	○			有	○	調査率 95%、 曾利系・98 号と複合	EⅠ新中	大調 5・ 6
75	49・28・ 148	楕円形	(600)× (600)		○				○	調査率 80%、 ミニ土器 ・66・77 号と 複合	勝Ⅲ古	大調 6
76	49・121	円形	512×545		○	○			○	完掘、3 回発 掘	EⅡ中	町内Ⅵ・ Ⅺ
77	49・128	楕円形	(550)× (550)	○			○		○	調査率 80%、 石棒・石皿 ・75 号と複合	EⅠ新中	大調 6
78	96	楕円形	402×352	○						完掘	勝Ⅲ	町内Ⅵ
79	42	南半未掘	?×570	○	△			3 回拡 張	○	調査率 55%、 炉上土器	勝Ⅲ新	大調 6
80	83	東半未掘	422×460	○				有		調査率 80%	EⅡ新	大調 6、 町内Ⅴ
81	50・60	円形	588×未掘	○			○			調査率 65%、 曾利系	EⅡ	大調 6、 町内Ⅱ
82	83	楕円形	(560~570)	○			○			調査率 70%	EⅡ中	大調 6、 町内Ⅴ
83	50	円形	364×?				未掘			調査率 45%	EⅡ	大調 6
84	52	隅丸方形	732×674	○			○	有	○	完掘、複合・ 小形磨製石斧	EⅠ新中	大調 5
85	52	楕円形	620×598	○	△		○			完掘、84 号と 複合	EⅡ新	大調 5
86	52	隅丸方形	520×490	○			○	有	○	完掘、97 号と 複合	EⅠ新新	大調 5
87	52	円形	354×374	○						完掘、88 号と 複合	EⅡ	大調 5
88	52	隅丸方形	640×559		○	○	○	有	○	調査率 85%、 複合・復原 31 個体	EⅠ古	大調 5
89	52	円形?	420×(390)	○						完掘、85 号と 複合	EⅠ新	大調 5
90	54	楕円形	?×560	○					○	調査率 70%	勝Ⅲ新	大調 6
91	57・90	隅丸方形	746×?	○	○			有	○	調査率 80%	勝Ⅲ新	町内Ⅱ・ Ⅵ
92	55	楕円形	508×422	○	○			有	○	完掘	勝Ⅲ	大調 5
93	55	楕円形	580×490	○			○	建 替		完掘	EⅡ	大調 5
94	52	円形	不明	○	○		○			調査率 70%、 床掘乱	EⅡ	大調 5
95	96	(円形)	(600×500)	○						完掘	EⅡ	町内Ⅵ
96	52	楕円形	(560×580)			○				完掘、小形磨 製石斧	EⅡ	大調 5
97	52	楕円形	602×505	○						完掘、86 号と 複合	EⅡ古	大調 5
98	52	楕円形	472×(234)	○	○					調査率 60%、 74 号と複合	勝Ⅲ古	大調 5
99	52・75	不明	?×402	○						完掘、100 号 と複合	EⅡ新	大調 5・ 13、町内 Ⅴ
100	52	隅丸方形	614×644		○	○	○	有	○	完掘、小形磨 製石斧・99 号と複合	EⅡ新	大調 5
101	59	円形	414×420	○	○			有		完掘	EⅠ新中	町内Ⅱ
102	60	円形	?×376							調査率 40%、 58 号と複 合%	EⅡ	町内Ⅱ
103	52	楕円形	?×380	○	○					調査率 55%、 炉上土器	阿古	大調 5
104	69	(楕円形)	(524×449)	○	○			有	○	調査率 90%	勝Ⅲ	大調 13
105	69	円形	405×420	○	○			有		完掘	EⅠ新	大調 13
106	69	円形	560×520	②			○	有	○	完掘	EⅠ新中	大調 13
107	69	円形	520×510	②	○			有		完掘	勝Ⅱ新	大調 13
108	69	円形	385×340	○	○				○	完掘	勝Ⅲ新	大調 13
109	69	楕円形	560×494	○	○	○			○	完掘	EⅠ新	大調 13
110	69	不整形円形	418×370	○						完掘		大調 13
111	69	楕円形	不明				未掘		○	調査率 30%、 5・125 号と複合	E	大調 13
112	69	隅丸方形	600×574	○	○			有	○	完掘、124・126 号と複合	EⅠ新中	大調 13

住居 番号	地点	平面形 () は 推定	規模	炉			埋 塞	拡 張	周 溝	備考	時期	文献
				地 床	埋 設	石 囲						
113	69	隅丸方形	520×496	○	○		○		○	完掘、120 号 と複合	EⅠ新古	大調 13
114	69	円形	480×480	○	○			有	○	完掘	勝Ⅲ古	大調 13
115	69	隅丸方形	460×340	○	○					完掘	勝Ⅲ	大調 13
116	69	楕円形	540×498		○	○			○	完掘、添石埋 塞炉	EⅠ古 (中峠)	大調 13
117	69	隅丸方形	?×440	○	○					調査率 70%	勝Ⅲ新	大調 6
118	69	楕円形	520×374	○	○			建替		完掘	EⅡ新	大調 6
119	69	楕円形	580×480	○				有	○	調査率 90%	EⅡ・曾 Ⅲ	大調 13
120	69	円形	392×400	○						完掘、113・124 号と複合	EⅠ新古	大調 13
121	69	(円形)	380×390	○	○					完掘、30 号と 複合	EⅡ	大調 13
122	69	隅丸方形		②			○	有	○	完掘、31 号と 複合	EⅡ	大調 13
123												大調 13
124	69	円形?	418×420	○	○					完掘、112・120・ 126 号と複合	勝Ⅲ新	大調 13
125	69	不明	不明				未掘		○	調査率 10%、 111 号と複合	E	大調 13
126	69	(円形)	550×565		○	○		有	○	完掘、112・124 号 と複合	EⅠ新	大調 13
127	69	不明	645×?				未掘			調査率 10%、 111 号と複合	E	大調 13
128	69	楕円形	(610×580)	○						完掘、削平著 しい	E	大調 13
129	69	楕円形	618×?	○						完掘	E	大調 13
130	72	円形	542×465	○	○					完掘	勝Ⅲ古	町内Ⅳ
131	72	楕円形	560×442	○	○				○	完掘	勝Ⅲ新	町内Ⅳ
132	77	楕円形	590×580	②			○	有		完掘	EⅢ	大調 13
133	75	楕円形	?×460	○			○	有		調査率 60%、 138 号と複合	EⅢ	大調 13
134	75	隅丸方形	630×530	②				有		完掘、141 号 と複合	EⅠ新	大調 13
135	75	隅丸方形	540×460	○	○				○	完掘	勝Ⅲ	大調 13
136	75	楕円形	?×610	②				有		調査率 70%		大調 13
137	75	不明	×?	○				有	○	調査率 20%、 138・140 号と 複合	E	大調 13、 市内 24
138	75	隅丸方形	450×360	○	○			有		完掘、133・139・ 140 号と複合	勝Ⅲ	大調 13
139	75・150	不明	(546)× 不明	○		○				調査率 55%、 138 号と複 合、4・213 号 と重複		大調 13、 市内 24
140	75	楕円形	(762)× 不明	○						調査率 40%、 137・138 号と 複合		大調 13
141	75	不明	528×不明	○						調査率 55%、 134 号と複合		大調 13
142	75	不明	不明	○						調査率 50%、 143・144 号と 複合		大調 13
143	75	楕円形	479×421			○		建替	○	掘、142・151 号と複合		大調 13
144	75・144	(隅丸長方形)	595×430 ×40	○	○			有		調査率 90%、 142 号と複合	勝Ⅲ新	大調 13、 市内 14
145	75	不明	不明×325	○						調査率 60%、 149・151 号と 複合		大調 13
146	78・132	楕円形	585×?	○				有		調査率 85%、 炉穴群と複合	EⅡ	大調 17
147	78	楕円形	(236×272)		○				○	調査率 30%、 148 号と複合	EⅡ	町内Ⅴ、 市内 24
148	78	楕円形	不明	○						完掘、147 号 と複合	EⅡ	町内Ⅴ
149	75	(楕円形)	430×336		○	○				調査率 90%、 145・150 号と 複合	EⅡ新	大調 13
150	75	(円形)	581×不明			○				調査率 80%、 149・151 号と 複合		大調 13

住居 番号	地点	平面形 () は 推定	規模	炉			埋 塞	拡 張	周 溝	備考	時期	文献
				地 床	埋 設	石 固						
151	75	(楕円形)	664×(642)	○	○					調査率 95%、 143・145・150 号と複合	E II 古	大調 13
152	90	円形	380×370	○						調査率 95%、 153 号と複合	E II	町内 VI
153	90	(円形)	(600)	○						調査率 20%、 152 号と複合	E II 新	町内 VI
154	105	不明	(400)	○	○			有		完掘、床面ま で削平	勝 III	町内 VII
155	108・ 122	隅丸方形	610×540	②	②			建替 と 拡張	○	調査率 75%、 2 回拡張・建 替	勝 III 新 ・E I 新 式古	町内 XII
156	113	円形	462×365 ×14	○						完掘	E II 新	大調 17
157	113	楕円形	594×392 ×22	○						調査率 75%	E II	大調 17
158	113	不定形	669×455 ×16			○				完掘	E II 新	大調 17
159	113	円形	434×415 ×13	○ ?						完掘	E II～III	大調 17
160	113	円形	547×490 ×35			○ ?				完掘	E II 新	大調 17
161	113	楕円形	512×440 ×16	○		○ ?	②			完掘	E II 中～ 新	大調 17
162	119	隅丸方形	715×?	③	○			2 回 拡張	○	調査率 75%	勝 III	町内 X
163	119	楕円形	505×482	○	○			○ 有		完掘、脂肪酸 分析実施	E I 新古	町内 X
164	119	隅丸方形	不明			未掘			○	調査率 20%	E I 新	町内 X
165	122	卵形	498×488	②	○			建 替	○	完掘、他地域 系多い	勝 III・E I 新式 古	町内 XII
166	128	不明	不明	○						調査率 10%、 削平著しく炉 ・ピットのみ 検出	E II 中	大調 13
167	128	(円形)	不明							調査率 55%、 168・170 号と 複合	E II	大調 18
168	128	隅丸方形	不明			未掘		有	○	調査率 45%、 167 号に切ら れる	E I 新	大調 18
169	128	円形	不明	○						調査率 30%、 南・東未発掘		大調 18
170	128	(円形)	不明×496	○						調査率 60%、 167 号を切る	E III	大調 18
171	128	不整円形	554×595	○				有	○	完掘、173 号 を切る	E II	大調 18
172	128・ 147	円形	不明×472			未掘			○	調査率 52%	E I 古	大調 18
173	128	円形	485×492	○				有		完掘、171 号 に切られる	E I 新	大調 18
174	128	楕円形	612×?	○						調査率 90%、 179 号と複合	E II 古	大調 18
175	128	楕円形	640×630	○				有	○	完掘、176 号 に切られる	E II	大調 18
176	128	隅丸方形	690×535	○	○			2 回 拡張	○	完掘、175・177 号と複合	E I 古	大調 18
177	128	楕円形	624×不明	○				○ 不明		調査率 95%、 176 号を切る	E II	大調 18
178	128	隅丸方形	不明			未掘		有	○	調査率 10%、 177 号と複合	E I 新	大調 18
179	128	楕円形						○		調査率 95%、 174 号を切る	E II	大調 18
180	128	円形	385×392							完掘	E II	大調 18
181	51	不整 楕円形	340×298	○						完掘、削平著 しい	E II	大調 18
182	51	(円形)	不明×390	○						調査率 45%、 削平著しい	E II	大調 18
183	135	隅丸方形	450×370	○	○				○	完掘	E I 新	市内 3
184	150	(隅丸方形)	(337×225)						○	調査率 25%		市内 15
185	150	(円形)	320×(224)			○			○	調査率 80%、 187 号と複合		市内 15

住居 番号	地点	平面形 () は 推定	規模	炉			埋 塞	拡 張	周 溝	備考	時期	文献
				地 床	埋 設	石 固						
186	欠											
187	150	楕円形	480×430			○		○	○	完掘、185 号 と複合		市内 15
188	150	楕円形	(517×430)		○					調査率 50%	E III	市内 15
189	150	楕円形	452×400	○						完掘	E II～ E III	市内 11・ 15
190	150	楕円形	436×302	○						完掘	E III	市内 11
191	150	(円形)	(392×220)				○			調査率 50%	E III	市内 11
192	150						○			掘り込み確認 できず		市内 15
193	156	(円形)	(270×173)		○					調査率 90%	阿 玉 台 I b～II	市内 18
194	158	隅丸 長方形	520×470 ×15	○					○	完掘	E II 中～ 新	市内 18・ 23
195	158									竪穴遺構に変 更		市内 18・ 23
196	158	隅丸 長方形	495×460 ×25			○		有	○	完掘、198 号 と切り合う	E I 中	市 内 18・23
197	158	楕円形	460×420 ×30		○					完掘	勝 坂 III 新	市内 18・ 23
198	158	楕円形	440×410 ×30		○		○			完掘、196 号 に切られる	勝 坂 III	市内 18・ 23
199	158	楕円形	480×410 ×10	○						完掘、204 号 と切り合う	E I 新	市内 18・ 23
200	158	隅丸 長方形	490×390 ×40	○					○	完掘	E I 新	市内 18・ 23
201	158	楕円形	(400×350 ×10)			○				完掘	E I 新	市内 18・ 23
202	158	不明	(310×140)							プランのみ確 認		市内 18
203	158・ 159	隅丸 長方形	(450×470 ×15)		○	○		有 ～	○	完掘	E I 古	市内 18・ 23
204	158・ 159	楕円形	375×165 ×20		○	○				調査率 80%	E I 新	市内 16・ 23
205	159	円形	360×35 ×35		○	○				完掘、212 号 と重複		市内 16
206	159	隅丸 長方形	475×455 ×18		○	○	○			完掘		市内 16
207	159	円形か 隅丸方形	(375× 160)×20	○						調査率 50%、 212 号と重複		市内 16
208	159	隅丸台形	475×452 ×43.6			○			○	完掘		市内 16
209	159	不明	直径 360 cm以上							完掘		市内 16
210	159	不明	(260× 168)×50	○						調査率 25%		市内 16
211	161	楕円形	425×273 ×16									市内 20
212	159	楕円形か 隅丸長方形	(460×19) ×55	○					○	調査率 40%、 207 号と重複		市内 16
213	150	隅丸 長方形	(460× 300)×32							調査率 90%、 4・139 号と 重複		市内 18
214	174	—	—	—	—	—	—	—	—	未掘		市内 24
215	174	—	—	—	—	—	—	—	—	未掘		市内 24
216A	158	円形	300～320		○					完掘	勝 坂 III	市内 23
216B	158	楕円形	(370×350)	○						完掘	E III	市内 23
217	175											未報告
218	164	楕円形	(454)× 414×32	○								市内 22

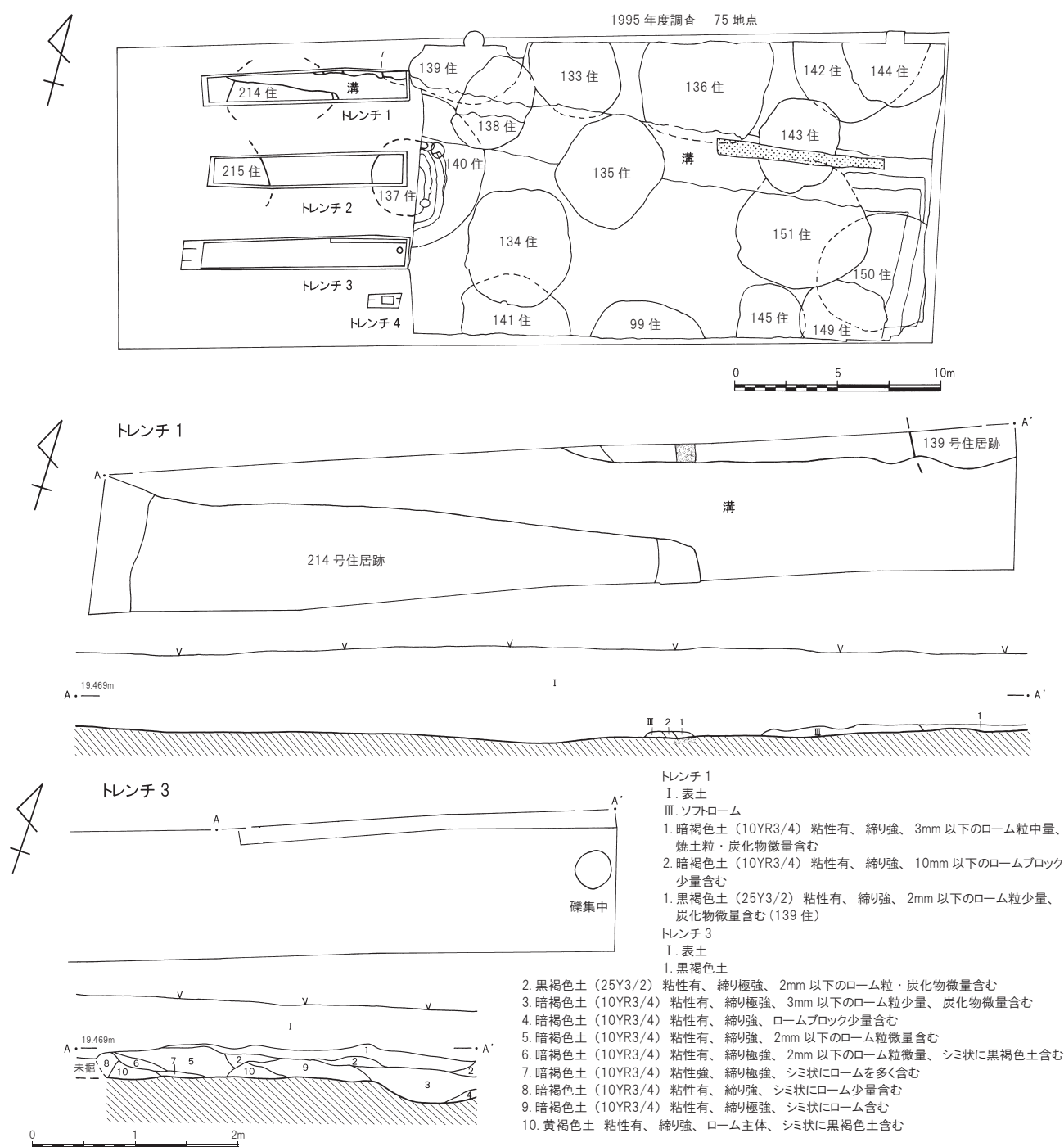
VII 西ノ原遺跡第174地点

(1) 調査の概要

調査は共同住宅建設に伴うもので、原因者より2017年5月1日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中央部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため2017年5月24日に試掘調査を実施した。

試掘調査は幅約1～1.5mのトレンチ4本を設定し、重機による表土除去後、人力で表面精査を行った。現地表面から約50～80cmで地山ローム層を確認した。

調査の結果、縄文時代住居跡5軒以上、石器集中1ヶ所、溝1条を検出したが保護層の確保が可能なため、工事立会の措置とした。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえで埋戻し、調査を終了した。



第107図 西ノ原遺跡第174地点遺構配置図 (1/300)、トレンチ (1/60)

(2) 遺構と遺物

今回の調査では縄文時代の住居跡と礫集中、溝のプランのみを確認し、その際の出土した遺物を第 108・109 図及び第 61 表に掲載した。

①住居跡

今回確認した住居跡は少なくとも 5 軒以上存在するものと考えられる。本調査区東側に隣接する第 75 地点の調査で検出した 137 号住居跡、139 号住居跡、140 号住居跡の未検出部分を含む。さらに西側では少なくとも 2 軒の住居プランを確認した。

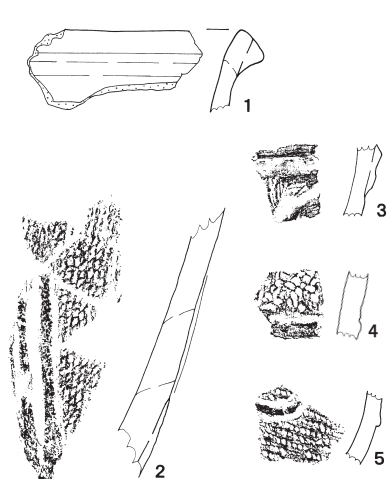
②礫集中

調査区南東部、トレンチ 3 で検出した。礫の集中範囲は径約 35 cm の範囲である。こちらも掘削は行っていないため、詳細は不明である。

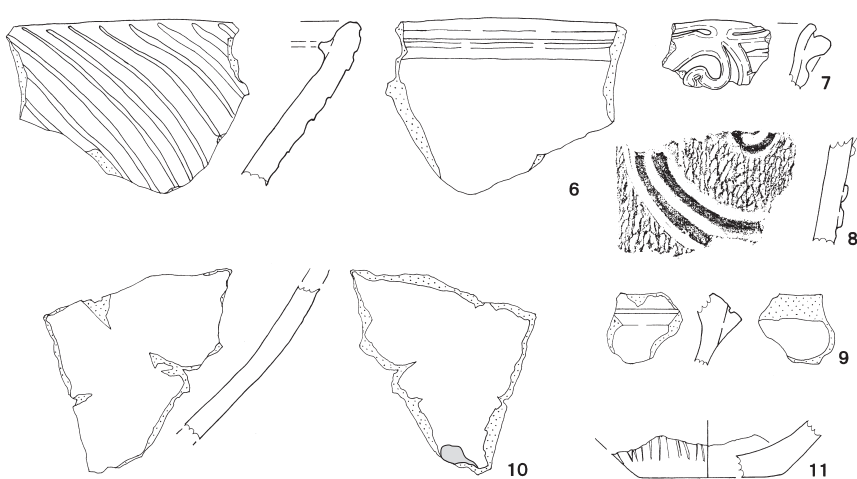
③溝

溝は調査区北側、トレンチ 1 で確認した。75 地点から続く溝で、東西方向に走行する。

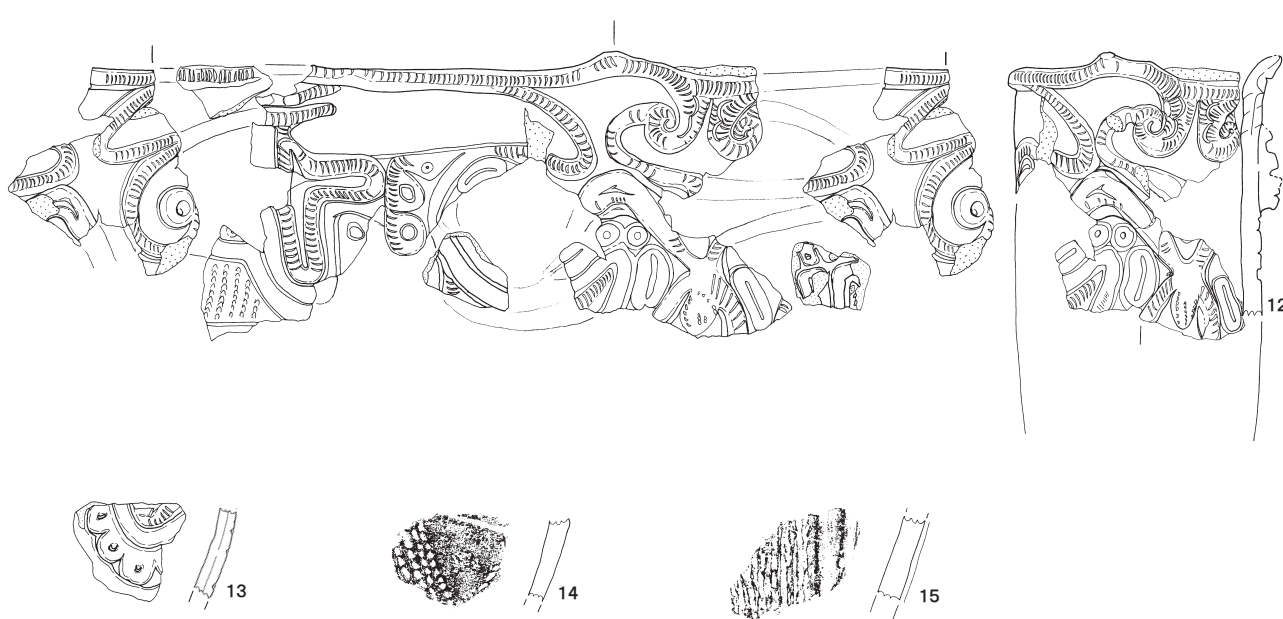
137 号住居跡



214 号住居跡



215 号住居跡



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10cm

遺構外



第109図 西ノ原遺跡第174地点出土遺物② (1/4)

第61表 西ノ原遺跡第174地点出土遺物観察表（単位 mm・g）

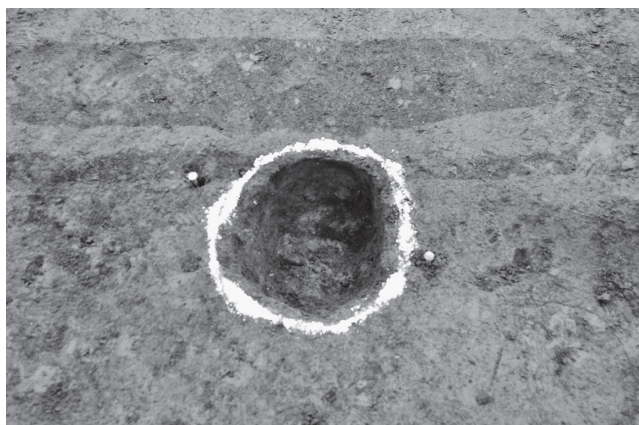
図版番号	出土遺構	器形／部位	地文／施文／胎土／色調					時期／型式	
第108図-1	137号 住居跡	浅鉢／口縁部	口唇断面は外側に折り返し肥厚／地文は無文／白色粒子・砂を多量に含む／よく研磨されて焼成良。内外面ともに暗褐色					加曾利EⅠ	
第108図-2		深鉢／胴下半部	地文にL縦位回転の燃糸、半裁竹管状工具による平行沈線で懸垂文を描く／胎土に赤褐色シャモット・砂を混入。 ／外面暗褐色、内面暗灰褐色。					加曾利EⅠ	
第108図-3		深鉢／口縁下半部	口縁部文様体下端の区画／縦の集合沈線を地文とする／胎土に白色粒子混入／外面暗褐色、内面暗灰黄褐色である					加曾利EⅠ	
第108図-4		深鉢／口縁下半部	地文RL縄文／半裁竹管状工具を横位／砂質／外面暗灰黄褐色、内面暗灰褐色					加曾利E	
第108図-5		深鉢／口縁下半部	地文RL縄文を斜位に回転／半裁竹管状工具で弧状隆帯を描く／赤褐色シャモット、黒雲母を混入する。／黒斑あり、暗灰黄褐色、内面暗灰褐色。					加曾利E	
第108図-6	214号 住居跡	浅鉢／口縁部	口縁内面に5mm程度のツマミ上げの稜をもつ／地文は半裁竹管状工具による3～4mmの条線を斜位に描く／胎土は多量の砂を混入する。焼成の際の亀裂が内面に著しい。内面に黒斑が認められる。					曾利系	
第108図-7		深鉢／口縁部	2本組の細い隆帯で渦巻区画を作る／地文には非常に細かい燃糸が横位に入る／胎土にはシルト、微細白色粒が混入					曾利系	
第108図-8		深鉢／胴部	地文はLの縦位回転の燃糸文／2本の平行隆起線を施す／胎土は砂質で外面暗褐色、内面褐色である。焼成は比較的良好。					加曾利EⅠ古	
第108図-9		浅鉢／口唇部	断面三角に隆帯を貼り、横位沈線で区画する／胎土は砂、小礫、赤褐色シャモット混入。／外面は茶褐色、内面黒褐色で焼成は良い。					中期	
第108図-10		浅鉢／胴部	入念な研磨を内外面に施す／胎土は多量の砂・小礫を含む／外面暗茶褐色、内面黒褐色を呈する／内面に赤色付着物がみられる					加曾利E	
第108図-11		浅鉢／底部	櫛歯状工具で縦位に条線を描く／外面灰黄褐色、内面橙色／胎土はシルト質で緻密で焼成は良好。					中期	
第108図-12	215号 住居跡	深鉢／口縁～胴部	円筒形深鉢で復元径13.5cm。現存高15.5cm。2箇所の小波頭を隆帯でつくる。口縁から胴上半部まで残存する。口唇部から隆帯を巡らせ、隆帯による曲線文によって十字文・円形文・渦巻文を施文し、沈線による区画文内には幾何学形文、三角押文が施される。隆帯上には刻み目文を施す。胎土は白色微粒子を多量に含み、砂粒を混入する。内外面ともに暗褐色。焼成は良好である。					勝坂Ⅱ	
第108図-13		深鉢／胴部	隆起線文で弧状を描き、浅い爪形文が連続される。細い工具で半円を繰り返し、中央に刺突する。胎土は白色粒を多量に含む／外面灰褐色、内面暗褐色					勝坂Ⅱ	
第108図-14		深鉢／胴部	先端2mm前後の工具の右角で一見すると三角押文的な連続文を施す。区画沈線も角押す／13と同一個体。					勝坂Ⅱ	
第108図-15		深鉢／胴部	断面三角の隆帯を2本懸垂する。地文は燃糸文。／胎土は砂粒が多い。内面は黒褐色、外面暗灰黄褐色。／焼成は良好である。						
第109図-16	遺構外	深鉢／把手	把手の上半部に隆帯を横に貼付、丁寧に刻みを施す。把手の内径は上下6.5cm、幅3.5cm。下半にはやや太い隆帯を貼付、裾に沈線に沿わせさらに左側に刻み目を斜めに施す。胎土は極めて砂質で、多量の砂を混入する。内外面とも暗褐色で表面に黒斑が一部みられる。焼成は比較的良好。					勝坂Ⅱ	
第109図-17		深鉢／口縁部	地文は角押文を縦位に施す／胎土は白色粒子を多量に含む／外面暗灰褐色、内面褐色で焼成良好					勝坂	
第109図-18		深鉢／口縁部	口唇部直下に沈線を入れ、微隆帯上に爪形文を施す／胎土は砂質で外面暗褐色、内面褐色／焼成はやや不良である					勝坂	
第109図-19		深鉢／胴部	半隆帯上に刻み目を施す。地文はLR縄文を縦に回転する／やや砂粒を含む。外面暗黄褐色、内面黒褐色である。					勝坂Ⅲ	
第109図-20		深鉢／口縁部	小渦巻文が上をむく、地文はLR縄文／胎土に砂粒を含み、内外面ともに暗褐色である。焼成は良好					加曾利EⅠ古	
第109図-21		深鉢／口縁部	キャリパー類深鉢口縁部で地文RL。内外面とも暗褐色／胎土は白色粒子ふくむ砂を混入					加曾利EⅠ	
第109図-22		深鉢／口縁部	短く直立する無文の口縁をもつ。隆帯下には地文RL縄文を施す。内外面は灰褐色で焼成は良好					加曾利EⅠ	
第109図-23		深鉢／口縁部	肥厚した口唇部直下から斜位に沈線を描く。胎土は若干の白色粒子を含む砂質。内外面とも暗褐色。焼成良好。					曾利系	
第109図-24		深鉢／口縁部	文様構成は23とほぼ同様である。色調は外面が橙色、内面暗灰黄褐色。胎土は砂質である。焼成良好。					曾利系	
第109図-25		深鉢／口縁部	口縁部無文帯下は、櫛歯状工具で平行沈線を垂下させる。砂粒、橙色粒子を含み、内外面とも灰褐色である。焼成は良好。					曾利系	
第109図-26		深鉢／口縁部	太い沈線懸垂文が口唇部直下から始まる／区画内は縦位沈線／外面灰褐色、内面灰褐色で白色粒子含む					加曾利EⅡ新	
第109図-27		深鉢／口縁部	口唇内側に折り返し口縁である。白色粒子、多量に含む。内外面とも灰黄褐色。					加曾利EⅡ	
第109図-28		深鉢／口縁部	焼成良好。外面灰褐色、内面暗褐色。					加曾利EⅡ	
第109図-29		深鉢／頸部	頸部無文帯。隆帯で区画した口縁部文様区画内は燃糸Lを地文にもつ。胎土は砂粒・石英が目立つ／内外面ともに暗褐色。					加曾利EⅠ新	
第109図-30		深鉢／頸部	頸部無文帯と二本の微隆帯で画し、地文には燃糸Lが施される／胎土に白色粒子多量含む。外面暗褐色、内面橙色である。					加曾利EⅠ新	
第109図-31		深鉢／胴部	地文はLR縄文の横位回転。その上に細い蛇形隆帯が施される／胎土は砂質である。内外面ともに暗灰黄褐色。焼成はやや不良。					曾利系か	
第109図-32		深鉢／胴部	地文LR縄文の横位回転で、平行する沈線を懸垂する／胎土には砂粒を含む。外面暗褐色、内面黒灰褐色。焼成は良好					加曾利EⅡ	
第109図-33		深鉢／胴部	32と文様構成は同じ。縄文繊維痕が明瞭に残る。内面はへら磨きの縦位の研磨痕を残す。内外面とも灰褐色。／胎土には黒色粒子含む。					加曾利EⅡ	
第109図-34		深鉢／胴部	地文RL縄文を横位回転。沈線は弧状を描く。／胎土はやや砂質で赤褐色シャモット、シルトを混入する。外面は暗褐色、内面暗灰褐色。焼成良好。					加曾利EⅠ	
第109図-35		深鉢／胴部	R縦位回転の燃糸文を施文し、半隆帯で区画する。胎土は白色粒子が混入する。内外面とも暗灰黄褐色。焼成良好					加曾利EⅠ	
第109図-36		深鉢／胴部	L縦位回転の燃糸文を施文。胎土に赤褐色シャモット混入。外面暗褐色、内面灰黄褐色。焼成は比較的良好					加曾利EⅠ	
第109図-37		深鉢／胴部	L燃糸を全面に施す／胎土に白色粒子多量に含む。外面は灰黄褐色、内面灰褐色。焼成は良好					加曾利EⅠ	
第109図-38		深鉢／胴部	櫛歯状工具による条線を地文とし、蛇形沈線を描く／胎土は極めて砂質で器面はざらつく。外面暗灰褐色、内面灰褐色。焼成不良					加曾利EⅠ	
第109図-39		深鉢／胴部	幅8mm程のへら状工具に櫛歯を刻み施文。／胎土はシルト質で砂をわずかに混入する。外面灰褐色、内面暗褐色で焼成良好					加曾利EⅠ	
第109図-40		深鉢／胴部	外面は斜位のへら磨きによる無文部で、灰褐色。内面は横位のへら磨きで暗灰褐色／胎土は砂・赤褐色シャモット・チャート等の亜角礫を混入する					加曾利EⅠ	
第109図-41		深鉢／底部	胎土は砂、白色粒子を含む。外面灰黄褐色、内面暗灰褐色。焼成比較的良好						
第109図-42		深鉢／底部	胎土はシルト質で、白色微粒子混入。外面暗褐色、内面暗灰褐色。焼成比較的良好						
第109図-43		深鉢／底部	胎土はシルト質で、焼成不良で外面の剥落が生じている暗灰黄褐色、内面は黒褐色						
第109図-44		深鉢／底部	胎土は極めて砂質である。外面暗灰褐色、内面灰褐色。焼成比較的良好						
図版番号	出土遺構	種別・器種	長さ	幅	厚さ	重量	石材	時期	残存／備考
第109図-45	遺構外	打製石斧	110.68	43.92	14.01	86.76	安山岩	縄文時代	完形
第109図-46		打製石斧	105.12	46.34	8.07	56.04	砂岩	縄文時代	完形
第109図-47		打製石斧	(68.30)	49.60	20.76	(64.80)	ホルンフェルス	縄文時代	基部欠損
第109図-48		打製石斧	(86.04)	42.14	16.89	(49.19)	砂岩	縄文時代	刃部欠損
第109図-49		打製石斧	(71.56)	55.82	15.64	(104.56)	ホルンフェルス	縄文時代	基部欠損
第109図-50		打製石斧	(41.12)	41.06	6.19	(15.71)	粘板岩	縄文時代	基部欠損
第109図-51		凹石	(117.12)	(42.55)	(6.19)	(15.71)	白雲母石英片岩	縄文時代	部分のみ



西ノ原遺跡第 173 地点ピット 1



西ノ原遺跡第 173 地点ピット 2



西ノ原遺跡第 173 地点住居外ピット

147 号住居跡



1



2



3



4

ピット 2



5

遺構外



6



7



8

西ノ原遺跡第 173 地点出土遺物



西ノ原遺跡第 174 地点トレンチ 1



西ノ原遺跡第 174 地点トレンチ 2

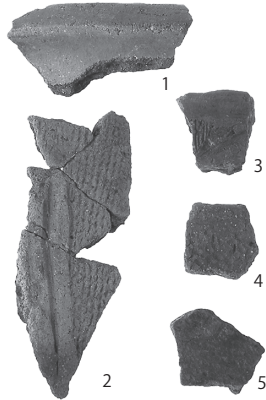


西ノ原遺跡第 174 地点トレンチ 3

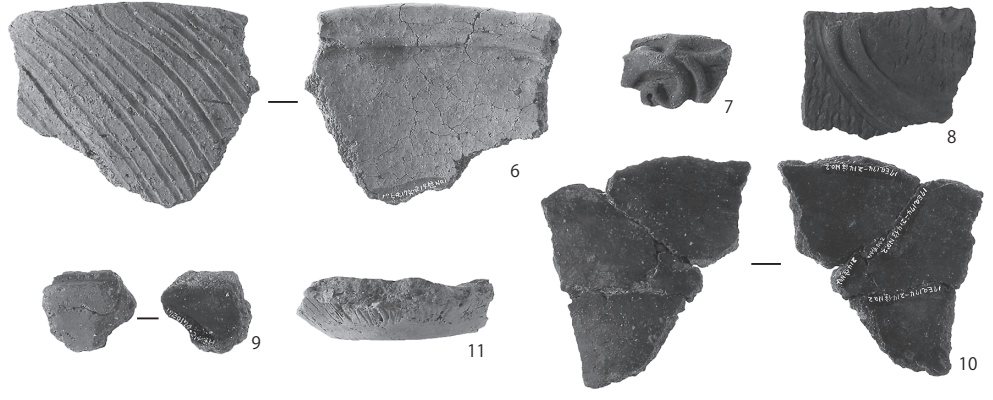


西ノ原遺跡第 174 地点トレンチ 3

137 号住居跡



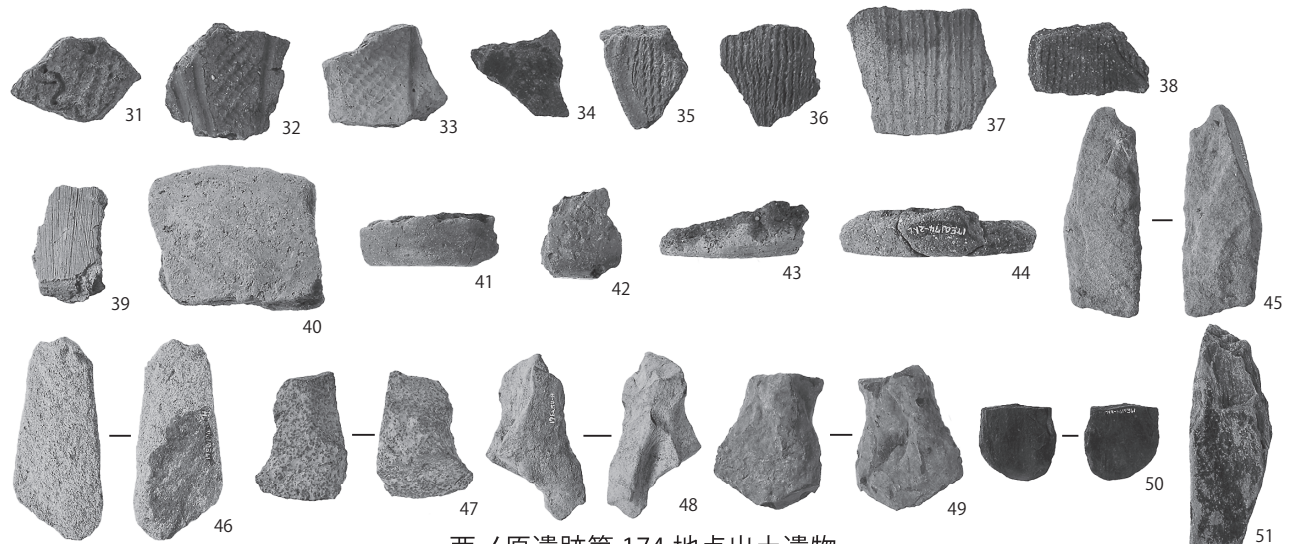
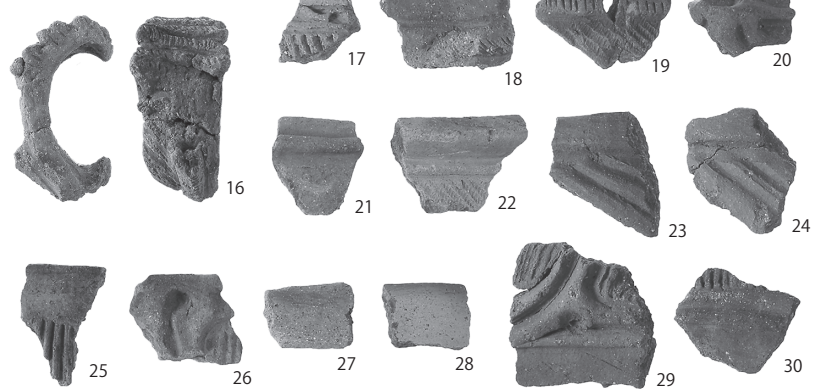
214 号住居跡



215 号住居跡



遺構外



西ノ原遺跡第 174 地点出土遺物